

平成20年4月22日  
株式会社 新生銀行  
(コード番号:8303)

## モバイルバンキング「新生モバイルダイレクト」のサービス開始について

当行は、平成20年4月22日(火)より、携帯電話によるモバイルバンキング「新生モバイルダイレクト」(<http://m.shinseibank.com>)のサービスを開始いたします。これにより当行の総合口座「パワーフレックス」をご利用のお客さまは、24時間365日、お振り込みやお振り替え、口座情報照会などのサービスを携帯電話からでもご利用いただけるようになります。また、「新生モバイルダイレクト」では日本語のほか、英語でも同様のサービスを提供いたします。

当行ではインターネット、コールセンターなどのリモートチャネルを重要な販売チャネルとして位置づけており、「新生モバイルダイレクト」サービスの開始により、“いつでもどこからでも”お取引いただける銀行として、より一層お客さまの利便性の向上を図ります。

当行のリテール部門では、お客さまの生活に豊かさや彩りを添えることを目指し、“Color your life”というブランドメッセージを掲げ、今後とも、お客さまのニーズに合った付加価値の高い商品・サービスを提供してまいります。

### 「新生モバイルダイレクト」サービス一覧(平成20年4月22日時点)

サービス内容	詳細
口座情報照会	円普通預金、パワー預金、円定期預金、外貨普通預金、外貨定期預金、仕組預金、投資信託(国内籍)の残高をご確認いただけます。
入出金・取引明細照会	円普通預金、パワー預金、外貨普通預金の入出金明細および投資信託(国内籍)の取引明細をご確認いただけます。
振込・振替	新規振込先、または事前登録先に、お振り込み <sup>※1</sup> ・お振り替えいただけます。
金利照会	円普通預金、パワー預金、外貨普通預金の金利をご確認いただけます。
為替レート照会	対円貨の為替レートのほか、外貨間の為替レートをご確認いただけます。
取引	円普通預金、パワー預金および外貨普通預金につき各預金間のお振り替えをご利用いただけます。
各種設定	通知Eメールアドレスの登録・変更など

### 「新生モバイルダイレクト」の推奨環境

「新生モバイルダイレクト」は、i モード(NTT ドコモの FOMA 対応端末)、EZweb (au/KDDI の EZweb 対応端末)、Yahoo!ケータイ(平成18年10月以降に販売された SoftBank の端末)を推奨しております。<sup>※2</sup>

<sup>※1</sup> モバイルバンキング(新生モバイルダイレクト)による他行宛(ゆうちょ銀行を除く)振込回数は、インターネットバンキング(新生パワーダイレクト)による振込回数と合算し、月一定回数(取引に応じて月3回、または月5回、または月10回)、手数料無料。

<sup>※2</sup> ただし、PHSおよび以下の端末には対応しておりません。

NTT ドコモ : mova 対応端末

au/KDDI : C200 シリーズ、C300 シリーズ、C400 シリーズ、C1000 シリーズ、A1000 シリーズ、TU-KA シリーズ

SoftBank : C2 型、C3 型、C4 型

以上

## ■「新生モバイルダイレクト」(<http://m.shinseibank.com>)のご利用方法

- 1) 当行インターネットバンキング(新生パワーダイレクト)を通じて、「新生モバイルダイレクト」を利用する携帯電話の台数を登録(最大3台まで登録可能)。
- 2) 携帯電話から「新生モバイルダイレクト」(<http://m.shinseibank.com>)にアクセスし、「新生モバイルダイレクト」専用のモバイルダイレクトパスワードや携帯電話番号などを入力し、初期設定を行う。
- 3) 登録した携帯電話から、「新生モバイルダイレクト」専用のモバイルダイレクトパスワードを使ってログインいただくことで、「新生モバイルダイレクト」のサービスがご利用いただけます。

## ■「新生モバイルダイレクト」の画面イメージ

トップページ画面

 [新生銀行]
<a href="#">ENGLISH</a> [ログイン]
1 <a href="#">商品・サービス</a> 2 <a href="#">店舗・ATM</a> 3 <a href="#">お問い合わせ</a> 4 <a href="#">よくある質問</a> ・ <a href="#">プライバシーポリシー</a> ・ <a href="#">金融商品勧誘方針</a> ・ <a href="#">利用規約</a> ・ <a href="#">非対応機種</a>
<a href="#">マイページへ</a>
株式会社新生銀行 (登録金融機関 関東財務局長(登金)第10号 加入協会 日本証券業協会、(社)金融 先物取引業協会) (C)Shinsei Bank, Limited

ログイン画面

前回ログイン日時です。 2008/04/18 09:41 AM
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <a href="#">口座情報</a></li> <li>・ <a href="#">入出金明細</a></li> <li>・ <a href="#">振込・振替</a></li> <li>・ <a href="#">レート照会</a></li> <li>・ <a href="#">お客さまサポート</a></li> <li>・ <a href="#">通知Eメール登録・変更</a></li> <li>・ <a href="#">取引手数料</a></li> <li>・ <a href="#">ギフト・預金</a></li> <li>・ <a href="#">外貨普通預金</a></li> <li>・ <a href="#">投資信託</a></li> <li>・ <a href="#">定期預金</a></li> </ul>
<a href="#">マイページへ</a>
・ <a href="#">ログアウト</a>
(C)Shinsei Bank, Limited

外貨普通預金の取引画面

外貨普通預金 金額入力
ステップ <sup>o</sup> 4/4 以下の内容をお確かめください。 よろしければ「実行」を押 してください。
■ 出金口座: 円普通預金 ・ 現在残高(実行前): 1,000 JPY
■ 入金口座: シンガポールドル普通預金 ・ 現在残高(実行前): 0.00 SGD
■ 金額: 1,000 JPY
■ 適用レート: 1 SGD = 74.04 JPY
■ 換算金額: 13.51 SGD
[実行] <a href="#">キャンセル</a> <a href="#">マイページへ</a>
・ <a href="#">ホーム</a> ・ <a href="#">ログアウト</a>
(C)Shinsei Bank, Limited

- ・「i-mode/iモード」は株式会社NTTドコモの登録商標です。
- ・「au」「EZweb」はKDDI株式会社の登録商標です。
- ・「Yahoo!」および「Yahoo!」「Y!」のロゴマークは、米国Yahoo! Inc.の登録商標または商標です。
- ・「SoftBank」および「ソフトバンク」の名称、ロゴは日本国およびその他の国におけるソフトバンク株式会社の登録商標または商標です。「Yahoo!ケータイ」は、ソフトバンクモバイル株式会社の登録商標です。
- ・その他、文中に記載されている会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。

### 【外貨預金について】

- 外貨預金は為替変動により、為替差損が生じ、元本割れとなる可能性があります。また、円でのお預け入れ・お引き出しには為替手数料を含んだ当行所定の為替レートが適用されます。そのため、為替相場の変動がない場合でも、元本割れとなる可能性があります。
- 外貨預金は、外貨へ交換する際に為替手数料を含む当行所定のTTSレート(円貨から外貨への換算相場)やTTBレート(外貨から円貨への換算相場)が適用されます。円と他通貨の交換の場合、原則として1基本通貨単位あたり英ポンドの場合、片道2円・往復4円、香港ドルの場合、片道0.5円・往復1円、それ以外の場合は片道1円・往復2円の為替手数料がかかります。また円以外の通貨間での交換の場合、一方の通貨に0.01または0.02を乗じた金額が為替手数料としてがかかります(平成20年3月31日現在)。
- 外貨預金は預金保険の対象ではありません。
- 外貨定期預金は原則として中途解約できません。
- 外貨現金のお取り扱いはしておりません。
- 外貨建て送金には別途手数料がかかります。
- 店頭で説明書(契約締結前交付書面)をご用意していますので必ずご確認ください。

### 【仕組預金について】

- 仕組預金とは、先物外国為替取引、金融等デリバティブ取引などと預金との組み合わせによる預金商品です。仕組預金には、元利金の変動などのリスク、原則中途解約できないことなどのリスクがあります。
- お客さまから中途解約の申し出があり、当行がやむを得ない事由と認めた場合、中途解約に応じることがありますが、その場合、中途解約に伴い発生する解約日から満期日までの当該仕組預金の再構築額およびそれに伴う諸経費を当行所定の計算により算出し、その算出額を損害金として当該預金元本より差し引いて払戻しを行います。この結果、元本割れとなる場合があります。また市場の環境等によっては大きく元本割れとなる場合もあります。
- 期間延長特約付の仕組預金は、その延長期間を当行が保有しています。期間延長判定日における延長判断の基準となる市場金利が高くなっている場合、当行が期間延長を決定する可能性が高くなります。この場合、お客さまは高い市場金利で運用する機会を失うこととなります。また、期間延長判定日における延長判断基準となる市場金利が低くなっている場合、当行が期間延長する可能性が低くなります。この場合、お客さまは延長した場合に適用される金利による運用はできません。
- 円からのお預け入れによる二重通貨定期預金(仕組預金)や二通貨参照型通貨オプション付円定期預金は、満期日の2営業日前の実勢為替レートが特約設定レートより円高になった場合、満期金は予め定められた特約設定レートにて「外貨」に交換のうえ、外貨普通預金に入金となります(実勢為替レートで交換されません)。この場合、実勢為替レートで「外貨」に交換する場合と比べて不利な条件で交換されることとなります。また、満期金が「外貨」でお受け取りとなった場合、その後、円貨に交換する際は、為替レートの変動により「外貨」に交換された円の元本を下回り、元本割れとなることがあります。また為替レートの変動がなかった場合でも、為替手数料(原則として1基本通貨単位あたり片道1円)を含む当行TTBレート(外貨から円貨への換算相場)が適用されるため「外貨」に交換された円の元本を下回り、元本割れとなることがあります。満期時に外貨でのお受け取りとなった場合、預金保険の対象ではなくなります。また、外貨からお預け入れの二重通貨定期預金(仕組預金)も同様のリスクがあります。
- お申し込みの際には、店頭で説明書(契約締結前交付書面)をご確認のうえ、行員の説明等を受けてください。また、商品内容を十分に理解し、自己の判断と責任においてお申し込みください。

### 【投資信託について】

- 販売は新生銀行、運用は投資信託委託会社となります。
- 投資信託は以下のリスク等により、元本を割り込むことがあります(基準価額の変動リスク)。運用の損益はすべて投資信託をご購入のお客さまに帰属します。
  - ◎「価格変動リスク」(ファンド自体の基準価額変動リスク、組入れ有価証券等の価格変動リスク、為替変動リスク等)
  - ◎「発行者(あるいは保証会社)の信用リスク」(組入れ有価証券等の発行体の信用リスク)
- 投資信託には以下の通りお客さまに直接、または間接的にご負担いただく手数料や費用があります。
  - ※各種数値は平成20年3月31日現在、新生銀行で取扱中の商品におけるそれぞれについての最大値を明記しています。商品ごとに手数料や費用は異なりますのでお申し込みの際は必ず目論見書(目論見書補完書面を含みます)でご確認ください。

【お申し込み時】申込手数料(最大3.15%)がかかります。

【運用期間中】信託報酬または管理報酬(年率・最大3.0%)やその他信託期間中に発生する費用(監査費用、成功報酬、投資先ファンドにかかる費用等であり、運用状況等により変動するため、事前に料率および上限額を示すことはできません。)がかかります。

【換金時】信託財産留保額(最大1.0%)や買戻し手数料(最大3.0%)がかかります。

- 投資信託は預金等ではなく、運用実績は市場環境等により変動します。したがって元本保証および利回り保証のいずれもなく、運用実績によっては投資元本を割り込むおそれがあります。
- 投資信託は預金等ではなく、預金保険の対象ではありません。また銀行でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。
- 投資信託の換金については、換金お申し込み制限期間(クローズド期間)が設定されているものがあるほか、換金までに相当の期間がかかるものもあります。
- 当行における国内籍投資信託の換金方法は解約請求制のみであり、買取請求は行っておりません。
- 投資信託をお申し込みの際には、予めまたは同時に目論見書(目論見書補完書面を含みます)をお受け取りいただき、内容をご確認のうえ、お客さまご自身でご判断ください。なお、目論見書(目論見書補完書面を含みます)は、店頭やインターネット(新生パワーダイレクト)で入手いただけます。また、郵送でもお届けします。インターネット専用の投資信託の目論見書(目論見書補完書面を含みます)は、新生パワーダイレクトでのみご覧いただけます。

株式会社新生銀行／登録金融機関: 関東財務局長(登金)第10号／  
加入協会: 日本証券業協会、(社)金融先物取引業協会